

すこしの工夫で驚くほど快適に!

# くらしの整理収納術

Before



After



完成

## たっぷりの衣類収納と取り出しやすい配置

手が届きにくい枕棚には、ひな人形や思い出の品を保管。下段には横幅いっぱい引き出し収納を並べ、衣類をたっぷり収納できるようにした。引き出しケースの裏には、もともと枕棚に置いていたひな人形用の長板と長屏風を移設。下段に置くことで、重いものが取り出しやすくなり、引き出しケースが奥に入り込むことがないようにストッパーとしても活躍している。ウォークインクローゼットの奥行きを利用し、新しく購入したキャスター付きのハンガーパイプを設置。掛ける収納スペースも拡大し、利便性を高めた。

## ＜実践編＞ウォークインクローゼット④

奥行きを有効活用したウォークインクローゼットの実践編第4回。使用頻度に合わせて収納したウォークインクローゼットはすっきりとキレイに。収納の工夫とモニターの喜びの声を紹介する。

### 読者モニターの感想

- 子ども服をたくさん収納できるスペースができてうれしい。
- ひな人形など普段使わないものが邪魔にならない上、取り出しやすい。
- ウォークインクローゼットを前よりも広く使えている。
- アイテム別に場所を決めることができたので散らからない。
- 吊り下げ収納などを活用してスペースが増えて使いやすい。



### 既存の棚もうまく活用して整理

押入れ部分はこのような配置に改善。中段左はフタ付きケースを利用した季節外の衣類置き場、右には突っ張り棒と棚板を利用したバッグ置き場を作った。中央には、本棚や子ども作品を置くスペースとして既存の収納ボックスを利用。普段は吊り下げ収納で隠れるため、見た目もスタイリッシュ。

次号予告 実践編・車庫の片付け

教えてくれたのは…

整理収納アドバイザー 佐藤理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。㈱佐藤理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

